

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
2	特進一貫	数学	数学Ⅱ	全	必修	3

講座のねらい

1年次に引き続き、数学Ⅱの微分法・積分法について学習します。その後は、主に数学Ⅱ・Bの問題演習を行います。大学入試センターレベルから、難関国公立2次試験に対応できる実力を養成します。

使用教材及び問題集

教科書：「数学Ⅱ」（数研出版）

問題集：「4STEP 数学Ⅱ+B」（数研出版）

参考書：「チャート式 基礎からの数学Ⅱ+B」（数研出版）

入試問題集：「キートレーニング数学演習 I・II・A・B」（数研出版）

授業の内容と進め方

使用する問題集を事前に家庭学習によって、予習してくることが前提です。様々な角度から問題を解説します。予習で解けなかった問題や間違えた問題については、その日のうちに必ず復習をし、実力の定着に努めるようにしてください。

講座の到達目標

微積分においては、それらの有用性を認識し、具体的な事象の考察に活用できるようにします。その後の入試問題演習においては、大学入試センター試験レベルから難関国公立大2次試験レベルに対応できる実力を養成します。

評価の観点・テスト・課題など

定期考査が中心となりますが、宿題やノートなどの提出物、授業中の態度等も平常点として加味し、総合的に評価を行います。授業で行う演習問題は、必ず家庭で予習をしておく事を毎日の課題とします。また、夏期・冬期・春期休暇においては日数に応じた課題を出し、課題考査を実施します。

備考

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

(数学Ⅱ教科書)

第6章 微分法と積分法

第1節 微分係数と導関数

1. 微分係数 2. 導関数

第2節 導関数の応用

3. 接線 4. 関数の値の変化 5. 最大値・最小値
6. 関数のグラフと方程式・不等式

第3節 積分法

7. 不定積分 8. 定積分 9. 面積

2 学期 学習計画および学習内容

(入試問題集)

第8章 式と証明

第9章 複素数と方程式

第10章 図形と方程式

第11章 三角関数

第12章 指数関数・対数関数

第13章 微分法・積分法

3 学期 学習計画および学習内容

(入試問題集)

第13章 微分法・積分法

第14章 ベクトル

第15章 数列

総合演習